

## -臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、東京女子医科大学麻酔科学教室では、本学で保管している診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**[研究課題名]** 全身麻酔下膝関節置換術後の PACU（術後回復室）における音響的呼吸数モニタリング（RRa）を用いた低換気イベントの検討：単施設後ろ向き観察研究

[研究対象者]

2020年4月1日から2025年12月31日までの間に、東京女子医科大学麻酔科学教室において、全身麻酔と末梢神経ブロックを併用した膝関節置換術（人工膝関節全置換術 TKA／人工膝関節単顆置換術 UKA）を受けられ、手術終了後に術後回復室（PACU）で音響的呼吸数（RRa）モニターを装着された18歳以上の方

**[利用している診療情報等の項目]**

診療情報等：年齢、性別、身長、体重、身体状態分類（ASA-PS）、喫煙歴、閉塞性睡眠時無呼吸症候群のリスク、併存疾患（心不全、慢性閉塞性肺疾患、糖尿病、高血圧、脳梗塞）、慢性オピオイド使用の有無、術前の経皮的動脈血酸素飽和度（SpO<sub>2</sub>）、気道評価所見、呼吸機能検査の結果、手術日・手術時間・麻酔時間、麻酔方法、区域麻酔の種類と使用薬剤、術中の鎮痛薬使用量、気道管理の方法、筋弛緩拮抗薬の使用、抜管後の鎮痛薬追加投与、PACUにおけるRRa（音響的呼吸数）およびSpO<sub>2</sub>の経時的測定値・最低値、酸素投与の有無

**[利用の目的]** （遺伝子解析研究： 有 無）

全身麻酔下の膝関節置換術後にPACU（術後回復室）で発生する低換気（呼吸数の低下）イベントの発生頻度・発生時期・時間推移パターン・リスク因子、および経皮的動脈血酸素飽和度（SpO<sub>2</sub>）との乖離について明らかにし、抜管後の呼吸管理の最適化に資する知見を得ることを目的としています。

**[研究実施期間]** 倫理審査委員会承認後、機関の長の許可を受けた日から2027年3月31日までの間（予定）

**[この研究での診療情報等の取扱い]**

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 麻酔科学教室 教授 長坂 安子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 麻酔科学教室 助教 森脇 翔太

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）